

八百津町立八百津中学校

活動の種類 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 健康・安全 <input type="checkbox"/> 奉仕 国際理解・親善 <input type="checkbox"/> その他 (福祉事業)
活動の単位	<input type="checkbox"/> 全校 学年 <input type="checkbox"/> 委員会 クラブ <input type="checkbox"/> その他 (希望者によるボランティア)
教育課程上の 主な位置づけ	教科 道徳 <input type="checkbox"/> 特別活動 総合的な学習 <input type="checkbox"/> 児童会・生徒会活動 <input type="checkbox"/> 委員会・部活動 <input type="checkbox"/> 学校行事 その他 ()

1. 活動テーマ

『日常の気づきから自分の生き方を見つめ育てるには』
 ～「参加型」の活動から、「貢献型」の活動を通して～

2. 学校紹介

本校は、校訓である「礼節」「美」「質」の向上を目指し、日常における生活や学習の姿勢の向上に励んでいる。その中でも特に、「礼節」を重んじる活動として、あいさつの声が響く学校づくりは勿論のこと、あらゆる機会（学校行事等）を通して地域の方々をお招きし、「おもてなしの心」で接遇をおこなっている。また「美」の向上では、掃除や整理整頓等をはじめ、伝統である「花壇経営」を柱にして、FBCに主体的に参加すると共に、育てた花を地域の福祉施設に贈呈する活動を行っている。

3. 活動内容

5月：あいさつ運動（年間を通して朝のあいさつ運動を展開）

※主体は、生徒会執行部及び生活委員会

6月：全校アルミ缶回収（毎月2～3日回収日を決めて実施）

※回収した収益金を社会福祉協議会へ寄付

「フラワーブラボーコンテスト（FBC）春花壇の部」参加

※7月「県教育委員会賞」受賞

※花の贈呈（町内数カ所の福祉施設、小学校・保育園など）

- 7月：心肺蘇生教室（AEDを使用した救急救命講習会）
- 8月：地域ボランティア清掃（八百津町クリーン作戦）参加
 ※全校で126名が自主的に参加
- 9月：独居高齢者への案内状送付（体育祭への招待）
 ※約20名の方が参観（生徒会を主体として接遇を行う）
 資源回収ボランティア（平成25年度 第1回目）
- 11月：学校公表会に地域の独居高齢者を招待（岐阜高校音楽部の合唱公演会）
 ※八百津中学校全校合唱及び授業参観等も併せて招待
 芸術鑑賞会（古典芸能鑑賞会）に地域の独居高齢者を招待
- 10月：八百津町産業祭及び各地区運動会におけるボランティア活動
 町内福祉施設（高齢者ケアハウス）訪問演奏（吹奏楽部25名）
- 11月：八百津町人道の丘マラソン大会への参加（全校で11名の生徒が自主参加）
- 12月：資源回収ボランティア（平成25年度 第2回目）
 地域在住の独居高齢者に年賀状を郵送（主体は、図書掲示委員会）
- 1月：文化集会（合唱祭）に地域の独居高齢者を招待
- 2月：第2回アルミ缶回収「収益金」の寄贈（予定）
 ※地域の高齢者福祉施設の訪問（清掃等）と収益金の寄贈式

ここがポイント	JRC活動の推進によって、主体的に社会貢献しようとする心情と実践力を育成する。
ここがねらい	JRCの理念の一つである「奉仕」の活動を通して、地域社会の一員として主体的に貢献しようとする心情を育てる。
効 果	多くの成果が見られたがその中でも特に、夏に実施した「町クリーン作戦」では、全校で126名（参加率44%）の生徒が意欲的に参加することができた。こうした姿は地元紙等でも取り上げられ賛同を得ることができた。
学校等のコメント	今年度は初の「研究推進モニター校」の指定を受けたこともあり、今まで本校が継続的に取り組んできた実践（健康・安全及び奉仕）をベースにして活動行った。次年度以降は、是非「国際理解・親善」の活動もとりいれたい。

担当者氏名： 笹俣 清明